

ヤマセミ（カワセミ科） 全長37.5センチ

雄物川の河川敷で営巣していた、ヤマセミの雛が巣立ちました。

巣穴から飛び立つ瞬間を見ることはかなわなかったが、3羽の雛は親と同じくらいに育っていました。遠目からは親か子供か見分けが付きません。幼鳥（雛）は、頭上の冠羽とクチバシがやや短めで、脇腹がオレンジ色であるとされるが、判断するのは難しい。



狙い通りに使ってくれました、有難う。

早朝、3羽とも護岸ブロックなどで羽を休めていた。

巣立ち後は警戒心がないのか、こちらの様子はあまり気にしていません。2週間前、巣穴から5mほど離れた崖に竹竿を刺し込んでいたが、2羽が並んで止まってくれました。幼鳥（雛）の写真です。じっくりご覧ください。



脇腹には薄いオレンジ色があります。



幼鳥は冠羽とクチバシが短めであると言われるが、直ぐには分かりません。

